



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月8日

上場会社名 フィード・ワン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2060 URL <http://www.feed-one.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山内 孝史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部財務経理部長 (氏名) 梅村 芳正 (TEL) 045-311-2300
 四半期報告書提出予定日 2018年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	51,790	△0.2	860	△28.9	1,017	△31.8	837	△19.3
2018年3月期第1四半期	51,907	△0.2	1,209	30.9	1,492	37.7	1,037	36.4

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 974百万円(△23.1%) 2018年3月期第1四半期 1,266百万円(230.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	4.25	—
2018年3月期第1四半期	5.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	88,603	33,392	37.2
2018年3月期	87,082	33,304	37.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 32,974百万円 2018年3月期 32,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	—	—	4.50	4.50
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	4.50	4.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	215,300	3.7	4,700	26.8	5,100	24.3	4,700	58.2	23.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	197,385,640株	2018年3月期	197,385,640株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	333,356株	2018年3月期	332,996株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	197,052,459株	2018年3月期1Q	197,053,995株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年6月30日まで)のわが国経済は、企業業績の改善に伴う雇用・所得環境の改善傾向が継続している一方で、米国における保守主義的な通商政策による貿易摩擦の懸念等もあり海外経済の不透明な状況が続いております。

飼料業界におきましては、とうもろこしや大豆粕は天候不良に起因して期初から値上がり基調で推移しましたが、米国でのとうもろこしの豊作見通しが広まった後は一転して値を下げる展開となりました。

畜産物につきましては、豚肉相場の高値傾向もやや落ち着いた状況で推移し、牛肉相場も昨年度と比較し若干値を下げております。また、鶏卵相場は安値傾向が継続しております。

こうした環境にあつて、当社グループは、原料調達・生産体制の合理化、畜産・水産生産者へ供給する製品の品質・サービスの向上、コスト低減などに取り組んでおります。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は517億9千万円(前年同期比0.2%減)、営業利益は8億6千万円(前年同期比28.9%減)、経常利益は10億1千7百万円(前年同期比31.8%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億3千7百万円(前年同期比19.3%減)となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

飼料事業

飼料事業では、販売数量の拡大及びコスト低減に継続して努めたものの、原材料価格の上昇による売上原価の増加等により当第1四半期連結累計期間の売上高は389億1千6百万円(前年同期比3.7%増)、営業利益は13億7百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

食品事業

食品事業では、畜産物の取扱数量が減少したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は122億1千1百万円(前年同期比10.6%減)となり、営業利益は6千1百万円(前年同期比60.3%減)となりました。

その他

特約店、畜産・水産生産者への畜水産機材等の販売により、当第1四半期連結累計期間の売上高は6億6千2百万円(前年同期比6.8%減)となり、営業利益は7千9百万円(前年同期比4.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態を前期末と比べますと、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったことから受取手形及び売掛金並びに支払手形及び買掛金はそれぞれ増加しております。また、借入金の弁済も継続して進めており、これらにより資産合計は886億3百万円(前期末比1.7%増)、負債合計は552億1千万円(前期末比2.7%増)となり、純資産合計は配当金の支払いを行った一方、株式相場の上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したこと等により333億9千2百万円(前期末比0.3%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想及び配当予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,805	2,856
受取手形及び売掛金	33,854	34,499
電子記録債権	1,408	1,698
商品及び製品	1,646	1,937
原材料及び貯蔵品	8,393	8,522
動物	453	451
その他	2,295	2,399
貸倒引当金	△115	△56
流動資産合計	50,742	52,310
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,268	7,069
機械装置及び運搬具（純額）	7,291	7,161
土地	7,109	7,075
リース資産（純額）	137	134
建設仮勘定	3,358	3,353
その他（純額）	652	639
有形固定資産合計	25,818	25,434
無形固定資産		
その他	388	385
無形固定資産合計	388	385
投資その他の資産		
投資有価証券	8,628	8,867
長期貸付金	510	498
破産更生債権等	1,156	1,154
繰延税金資産	214	345
その他	647	630
貸倒引当金	△1,024	△1,023
投資その他の資産合計	10,133	10,473
固定資産合計	36,340	36,292
資産合計	87,082	88,603

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,384	29,450
短期借入金	13,843	11,818
リース債務	50	49
未払法人税等	540	641
賞与引当金	781	1,103
その他	6,023	6,243
流動負債合計	47,623	49,306
固定負債		
長期借入金	3,647	3,408
リース債務	96	94
繰延税金負債	83	31
役員退職慰労引当金	48	50
環境対策引当金	27	27
退職給付に係る負債	1,962	2,001
資産除去債務	39	39
持分法適用に伴う負債	—	3
その他	250	248
固定負債合計	6,154	5,904
負債合計	53,778	55,210
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	10,481	10,481
利益剰余金	11,452	11,403
自己株式	△38	△38
株主資本合計	31,895	31,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,166	1,288
繰延ヘッジ損益	15	8
為替換算調整勘定	△103	△80
退職給付に係る調整累計額	△93	△87
その他の包括利益累計額合計	985	1,128
非支配株主持分	423	417
純資産合計	33,304	33,392
負債純資産合計	87,082	88,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	51,907	51,790
売上原価	45,777	46,082
売上総利益	6,130	5,707
販売費及び一般管理費	4,920	4,847
営業利益	1,209	860
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	96	107
持分法による投資利益	113	9
その他	124	84
営業外収益合計	338	206
営業外費用		
支払利息	36	31
その他	19	17
営業外費用合計	56	48
経常利益	1,492	1,017
特別利益		
固定資産売却益	8	143
投資有価証券売却益	—	132
特別利益合計	8	275
特別損失		
固定資産売却損	5	8
固定資産除却損	14	30
減損損失	28	5
その他	—	8
特別損失合計	48	52
税金等調整前四半期純利益	1,452	1,240
法人税、住民税及び事業税	237	646
法人税等調整額	163	△237
法人税等合計	401	409
四半期純利益	1,051	831
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	13	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,037	837

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	1,051	831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	187	122
繰延ヘッジ損益	24	△7
退職給付に係る調整額	10	6
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	21
その他の包括利益合計	215	142
四半期包括利益	1,266	974
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,253	980
非支配株主に係る四半期包括利益	13	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	飼料事業	食品事業	計				
売上高							
外部顧客に対する 売上高	37,535	13,661	51,196	710	51,907	—	51,907
セグメント間の内部 売上高又は振替高	394	1	395	91	486	△486	—
計	37,929	13,662	51,592	802	52,394	△486	51,907
セグメント利益	1,552	154	1,706	82	1,789	△579	1,209

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜水産機材及び不動産賃貸等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△579百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△582百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに配分されない減損損失は、28百万円であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	飼料事業	食品事業	計				
売上高							
外部顧客に対する 売上高	38,916	12,211	51,127	662	51,790	—	51,790
セグメント間の内部 売上高又は振替高	314	0	315	88	403	△403	—
計	39,230	12,211	51,442	751	52,194	△403	51,790
セグメント利益	1,307	61	1,368	79	1,447	△587	860

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜水産機材及び不動産賃貸等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△587百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△590百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに配分されない減損損失は、5百万円であります。

(重要な後発事象)

(連結子会社間の合併及び商号変更、並びに連結子会社への事業譲渡)

当社は、2018年2月23日開催の取締役会において、当社の完全子会社である株式会社横浜ミートセンターを存続会社として、同じく当社の完全子会社である三河畜産工業株式会社を吸収合併し、当該存続会社の商号変更を行うこと、並びに当社が営む食肉の仕入及び販売事業を当該存続会社に譲渡することを決議し、2018年4月27日付で合併契約及び事業譲渡契約を締結し、2018年7月1日に吸収合併及び商号変更、並びに事業譲渡を実施いたしました。

本グループ再編の目的等は、以下のとおりであります。

(1) 本グループ再編の目的

当社グループは、畜産飼料事業、水産飼料事業、食品事業及び海外事業の4つの事業を収益の柱として事業の拡大を図っております。2018年度を初年度とする第2次中期経営計画において、食品事業の更なる成長と効率化を実現するため、当社グループ内での事業再編を実施するものであります。

(2) 合併の概要

①結合当事企業の名称及び事業の内容

結合企業の名称	: 株式会社横浜ミートセンター
事業の内容	: 食肉の製造、加工及び販売
被結合企業の名称	: 三河畜産工業株式会社
事業の内容	: 食肉の製造、加工及び販売

②企業結合日

2018年7月1日

③企業結合の法的形式

株式会社横浜ミートセンターを存続会社とする吸収合併方式で、三河畜産工業株式会社は解散いたしました。

④吸収合併に係る割当ての内容

本合併は当社の完全子会社同士の吸収合併であるため、本合併に際しての対価の交付はありません。

⑤結合後企業の概要

商号	: フィード・ワンフーズ株式会社
本店所在地	: 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2
事業の内容	: 食肉の製造、加工及び販売
資本金	: 100百万円
決算期	: 3月31日
株主構成	: フィード・ワン株式会社 100%

⑥実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2013年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2013年9月13日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っております。

(3) 事業譲渡の概要

①譲渡した相手会社の名称

株式会社横浜ミートセンター (フィード・ワンフーズ株式会社)

②譲渡した事業の内容

当社が営む食肉の仕入及び販売事業

③譲渡した事業の売上高 (2018年3月期)

9,113百万円

④譲渡した資産・負債の内容

重要性が乏しいため記載を省略しております。

⑤譲渡及び商号変更の時期

2018年7月1日

⑥譲渡価額

296百万円